

2021年1月20日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

「UCDA アワード 2020」 「情報のわかりやすさ賞」および「特別賞」を受賞

ジブラルタ生命保険株式会社(代表取締役社長 兼 CEO 添田 毅司)は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会*1 が主催する「UCDAアワード*22020」の「資産形成:外貨建保険・変額保険のパンフレット」部門において、代理店チャネル用の商品パンフレット2種が「情報のわかりやすさ賞」および「特別賞」を受賞しました。

当社は、「お客さま本位の業務運営に関する方針」に基づく取り組みの一環として、今後もお客さまにとって重要な情報をわかりやすく提供することを目指してまいります。

<受賞概要>

◆「情報のわかりやすさ賞」…特に専門家から評価が高いものに贈られる賞

【受賞パンフレット】代理店チャネル用「米国ドル建リタイアメント・インカム」

【受賞理由】

- インデックスはコンテンツの把握と使いやすさを向上させる試みで、専門家から高評価を得た。
- 使用する色数を抑えたことで全体に落ち着いたトーンを実現しており、視認性が高く読みやすい。



◆「特別賞」…独自の視点や特徴的な評価結果を持つものに贈られる賞

【受賞パンフレット】代理店チャネル用

「米国ドル建特定疾病保障終身保険(低解約返戻金型)」

【受賞理由】

- 各ページの情報が整理されており、簡潔な表現がわかりやすい。
- 要点を理解しやすい構成で、生活者の負担を軽減している。



*1 2007年任意団体として設立(2009年11月に一般社団法人化)。視覚情報伝達の領域に、人間中心設計の考え方を導入。生活者の生命・財産に関わる金融コミュニケーションの分野を中心に、第三者機関として「わかりやすさ」の認証制度を行っています。

産業・学術・生活者の三者による研究および評価・改善活動で情報の伝達効率を向上させ、発信者である企業・団体と受信者である生活者、双方の利益に資することを目指しています。

*2 企業・団体・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

「第三者」による客観的な評価

UCDA
AWARD
2020

参考資料

■受賞パンフレットの主な特徴

- 「お客さま本位の業務運営」の観点から読み手が「読みやすく」「見やすく」「わかりやすく」を意識して作成



例えば

インデントで見やすく

- 保険金・解約返戻金を年金で受取る場合にご負担いただく費用
年金開始日以後、受取年金額に対して1.0%（*）を年金支払日の年金原資から控除します。
※「保険金等の支払方法の選択に関する特約」によるお取扱い

段間を空けて、塊をわかりやすく

（*）2020年8月3日現在の費用です。将来変更される可能性もあります。

2段組みにして、行長を短く

- ユニバーサルデザインフォントを使用
- 色弱者に配慮した配色
- 色数を抑え、目に優しい彩度を使用



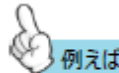
例えば

D型(2型)色覚※での見え方を確認しています。

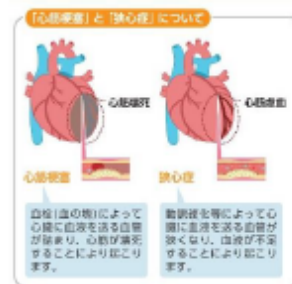


※緑を感じる視細胞に異常があり、色覚障がい全体の約75%を占める

- 商品の特性や、保険金の支払事由に関わる疾病の説明、契約後の取り扱いについて記載（米国ドル建特定疾病保障終身保険（低解約返戻金型）パンフレット）



例えば



保険金が支払われる疾病や支払対象外の疾病がどのようなものを、イラスト付きで確認していただけます。

- お客さまにとって重要な情報である為替リスク・契約にかかる費用を、わかりやすく解説した動画の二次元コードを掲載



ご負担いただく費用については、



※特に記載がない項目は、代理店チャネル用「米国ドル建リタイアメント・インカム」および代理店チャネル用「米国ドル建特定疾病保障終身保険（低解約返戻金型）」の両パンフレットに共通する特徴です。